

「点訳ちゃん」「点字編集システム 8」連携操作マニュアル

目 次

最初に	1 ページ
操作手順	2 ページ
「点訳ちゃん」で点字変換	2 ページ
「点字編集システム 8」で連携編集	6 ページ
原文参照の Point	10 ページ
脱文があったら…	12 ページ
原文参照の便利な機能	14 ページ
BESX で保存	17 ページ
修正済みテキストデータを取り出す(「点訳ちゃん」)	19 ページ
「点字編集システム 8」がある「点訳ちゃんは」ない、という状態で、 点字とテキストデータを連携させたい場合	24 ページ
「お点ちゃん」で変換するけれど、連携させずに(BEST ファイルは 使わないという選択)、BESX ファイルを作成したいときの手順	25 ページ
「お点ちゃん」での変換中にエラーが出た場合	29 ページ
「点字編集システム8」新機能と修正点	36 ページ
「お点ちゃん」と「点訳ちゃん」の違い	40 ページ
「お点ちゃん」の差分辞書を「点訳ちゃん」に登録	40 ページ
「点字編集システム 7」を使い続けるという選択の場合	41 ページ

【最初に】

点字データの種類が3つになります。



BEST(バスティー)は BESX の機能に、テキストデータ連携という機能を追加したものです。
BESX(バスエックス)の機能はほぼすべて使うことができますが、以下の制限があります。

- ・BEST ファイルでは、文書分割・文書結合はできません。
- ・BEST ファイルでは、目次作成はできません。
- ・BEST ファイルでは、改行と改ページが含まれる置換はできません。
- ・BEST ファイルでは、行削除はできません。

その他、いくつかの制限があるようです。

これらのことから、全体の作業の流れは以下ようになります。

① テキストデータから点字変換して、最初に全体を修正するときだけ、BEST ファイルを使います。BEST ファイルでは、点字データとテキストデータが連携するので、同じ画面上で両方のデータを確認しながら作業できます。

※BEST ファイルに、下調べ記録・校正記録をつけることはできます。

② 全体修正後、文書分割等を行う場合は、BESX ファイルにしてから、文書分割・文書結合、目次作成等を行ってください。

③ 分冊されて点訳が終わり、校正にまわってきたときには、BESX ファイルになっていますので、校正の際は、BSET ではなく BESX になります。

【操作手順】



- ① 「お点ちゃん」を立ち上げます。
- ② こんな画面です。

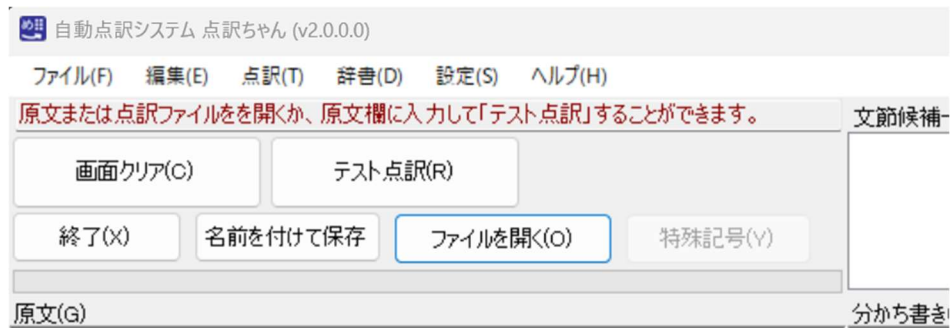


- ③ 通常の変換の場合、「設定」は何も触らなくても、初期設定のままで大丈夫です。
が、以下の2か所だけチェックを外す、またはチェックが外れていることを確認してください。
 - ・ルビを最優先にする（送り仮名のある漢字のルビを正しく変換するためです）
 - ・全角の角カッコ([])は注釈扱いとして点訳しない

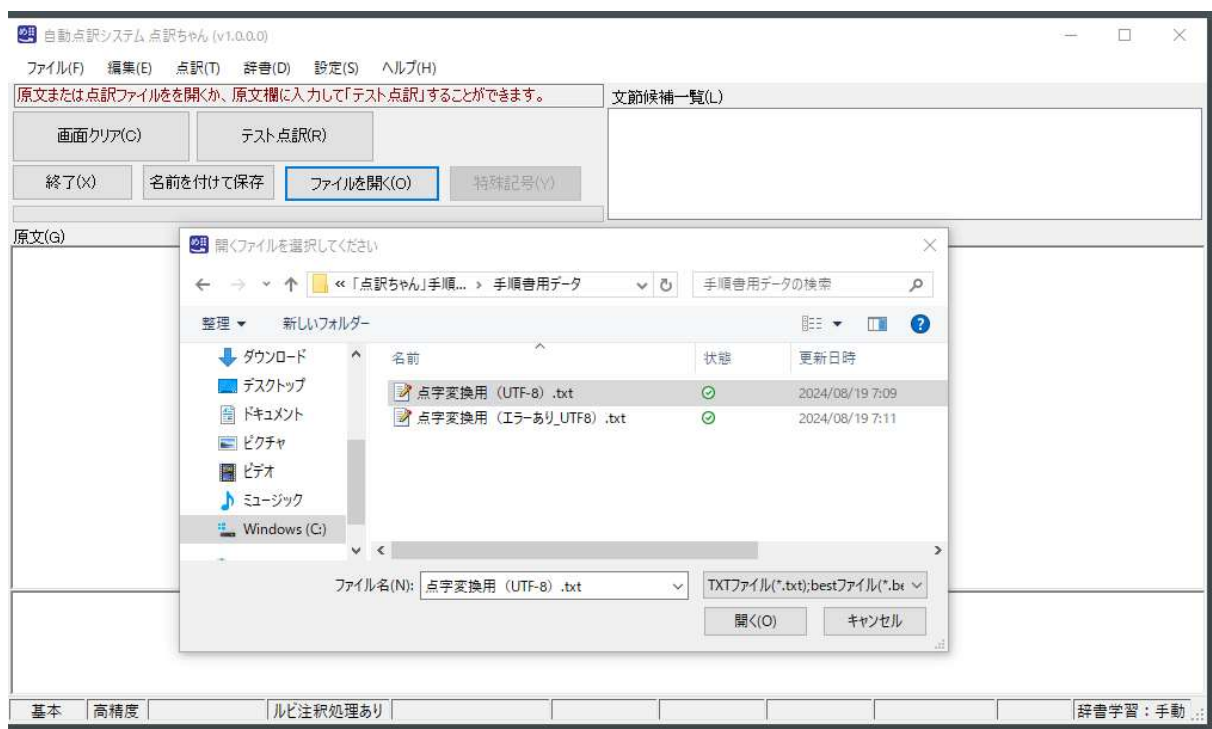


※一番下の「点訳不能文字…」のチェックは外さないでください。
※「情報処理用点字を使用する」も、英文を多く含むような場合は、チェックを外した方が
いいです。

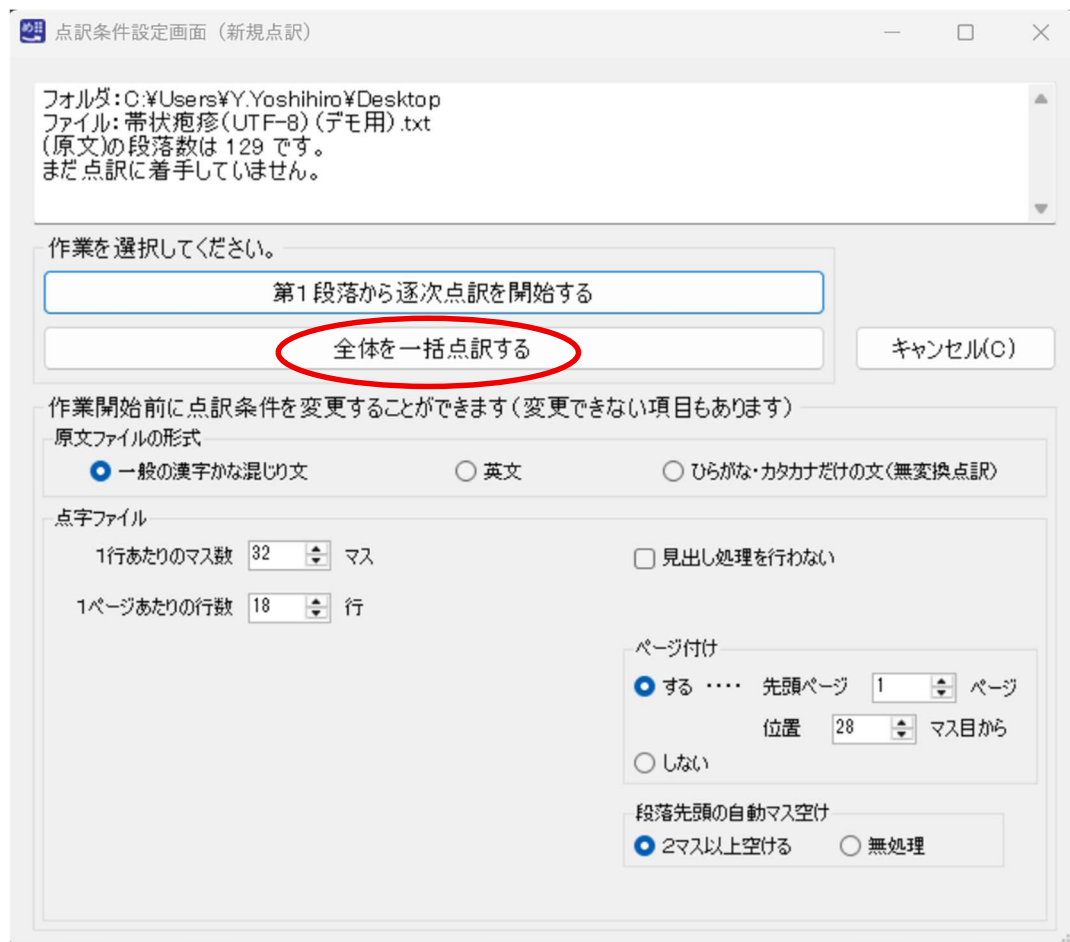
- ④ 「点訳ちゃん」の画面に出ている「ファイルを開く」から開きたいテキストデータを選択します。環境依存文字があるデータもそのまま変換できます。



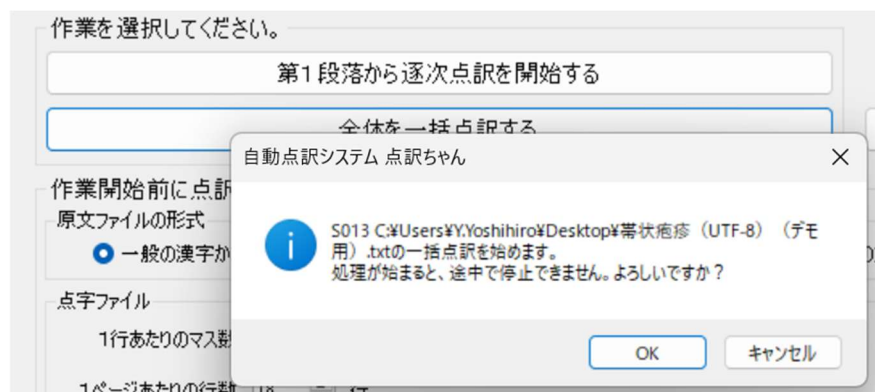
- ⑤ 以下のような画面から、変換したいテキストデータを選びます。



- ⑥ 点訳条件設定画面(新規点訳)の画面になります。通常の変換の場合、**変更する箇所はありません**。このまま「**全体を一括点訳する**」をクリックします。

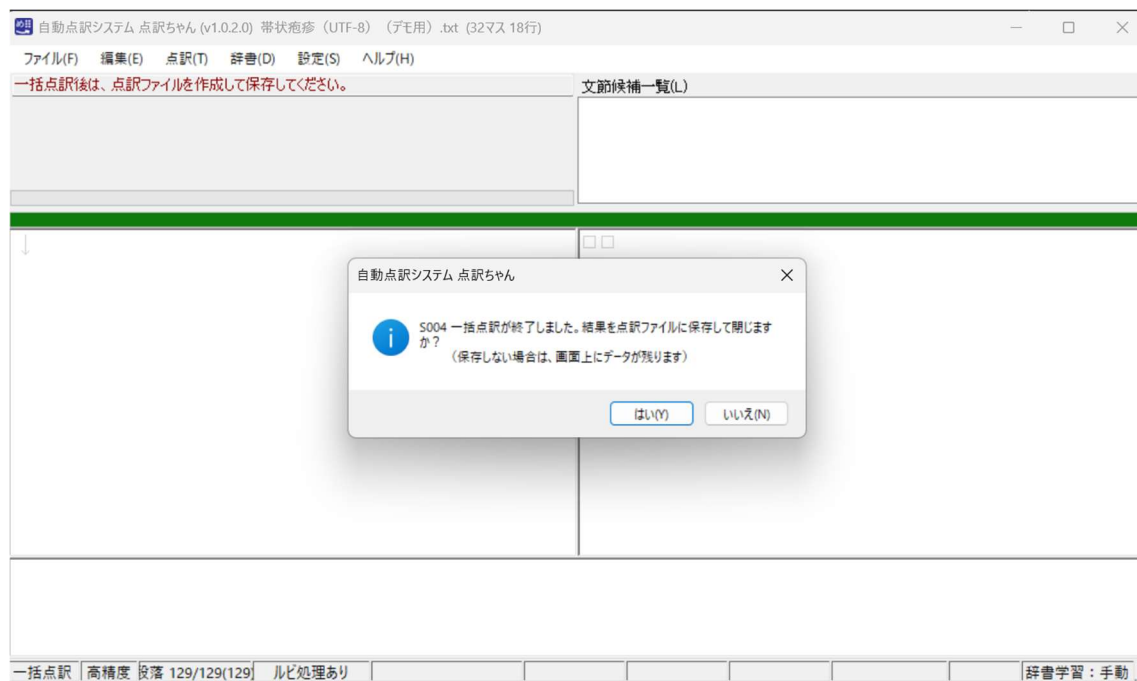


- ⑦ 以下のメッセージがでます。「OK」をクリックします。



⑧ 変換が始まります。緑のバーが最後まで進むと変換終了です。

★以下は、エラーなく変換できた場合です。エラーがあった場合は、27 ページに進んでください。

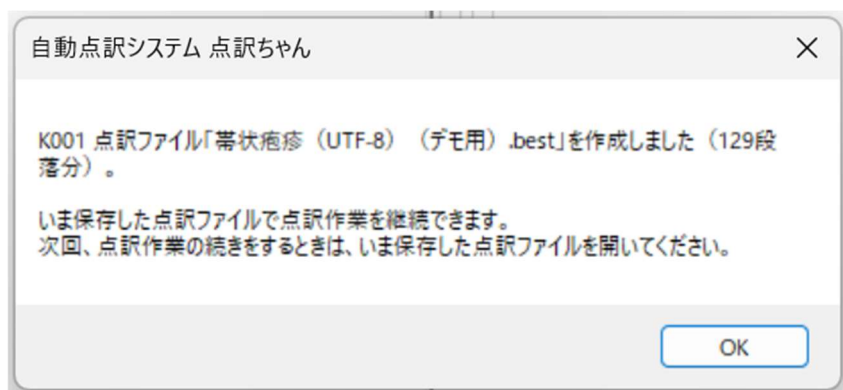


⑨ 「はい」を選択



⑩ 保存するファイル名は、テキストデータのファイル名がついています。また、テキストデータと同じフォルダに保存されます。特に問題がなければ、そのまま「保存をクリック」。(ファイル名の変更もできます)

以下のメッセージが出ます。



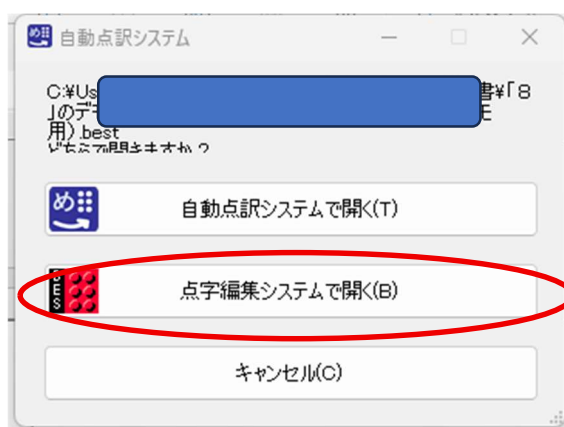
「OK」をクリックすると、最初の画面に戻ります。

⑪ ここから「点字編集システム8」を使います。

変換したファイル をダブルクリックすると以下のような画面になります。

ファイル名の部分には変換したファイル名入ります。

このアイコンをダブルクリック 



「点字編集システムで開く」を選択します。

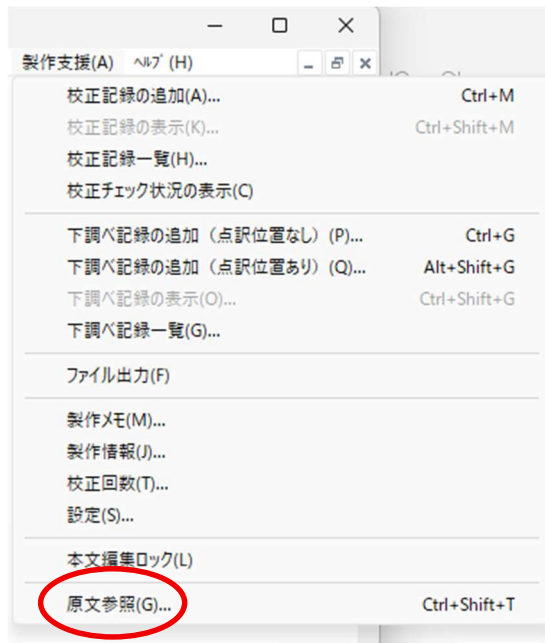
いつもの「点字編集システム」の画面になります。



※注意※

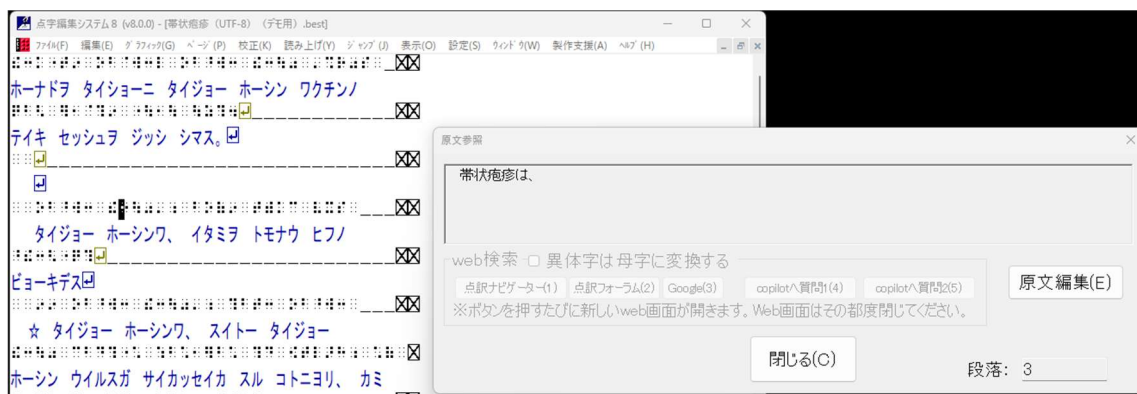
ここから「原文参照」の操作になりますが、“テキストデータが(ほぼ)修正されている”ことが前提です！ マニュアルなので、しつこくテキストデータを修正する画面になりますが、実際は、点字データを見ていながら、必要に応じてテキストデータを参照するという使い方になると思います。テキストデータの修正が必要でない限り、原文参照する必要はありません。

⑫ 「製作支援」の中の「原文参照」を選択します

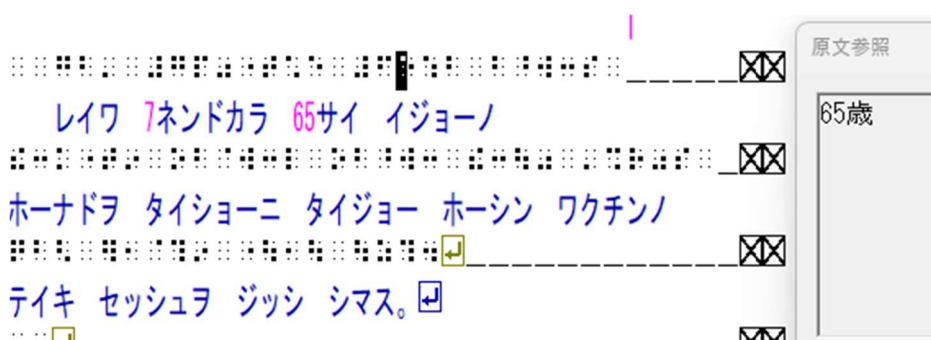
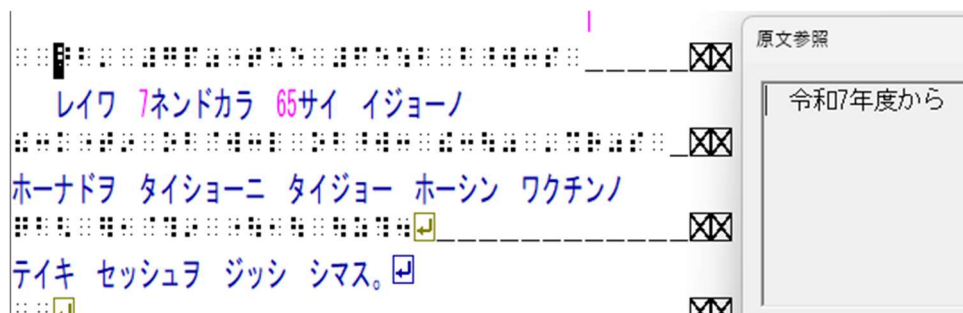


以下のように別ウィンドウで原文画面が開きます。

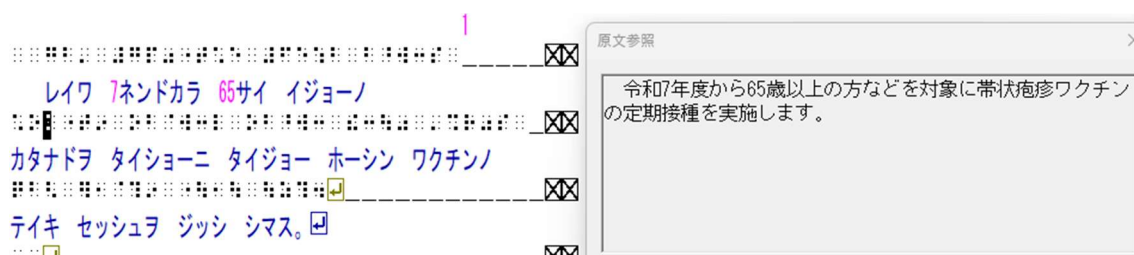
(このウィンドウは好きな位置に移動したり、大きさを変更したりできます)



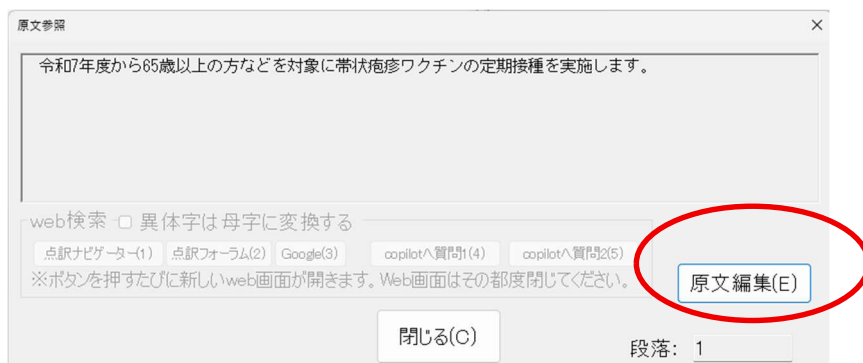
- ⑬ 点字とテキストデータは、**最初は文節単位で紐づけ**されています。
点字画面のカーソルがある文節のテキストデータが表示されます。



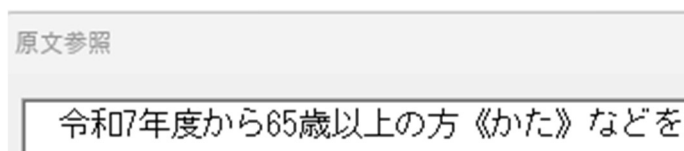
- ⑭ **点字データを編集すると、段落単位で表示されます。**
(上の画面の点字データの ホーナドヲ → カタナドヲ と修正します)



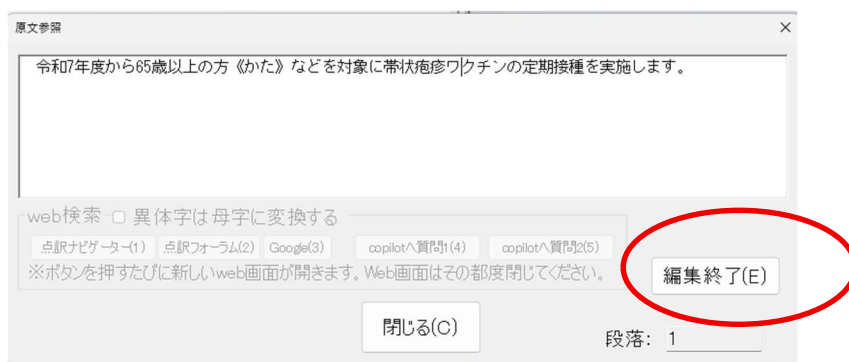
- ⑮ 点字データを修正したので、テキストデータにルビつけをしておきます。
原文参照画面の「原文編集」をクリックして、編集できるモードにします。



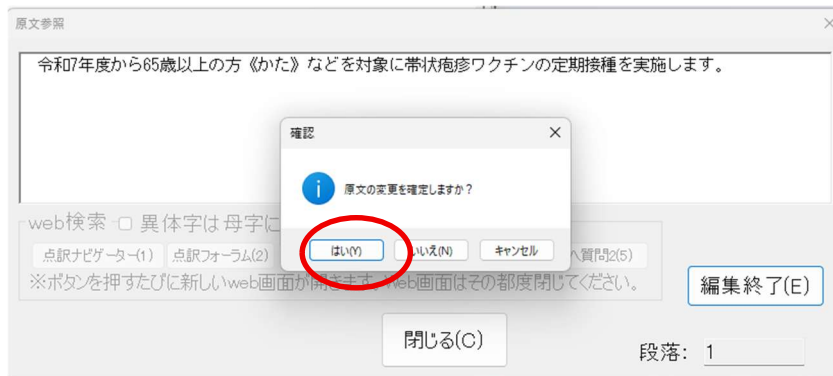
方《かた》とルビを追記します。



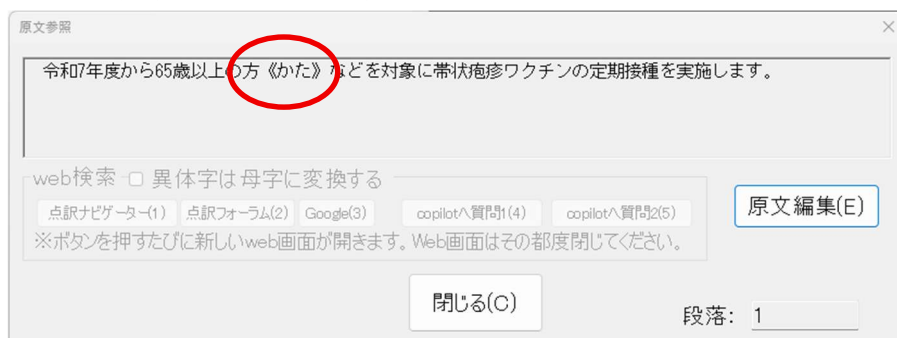
- ⑯ 表示されている部分の原文テキストの修正が終わったら「編集終了」をクリックします。



以下の画面になります。（原文の変更を確定しますか？）



「はい」を選択します。原文が修正された画面になります。



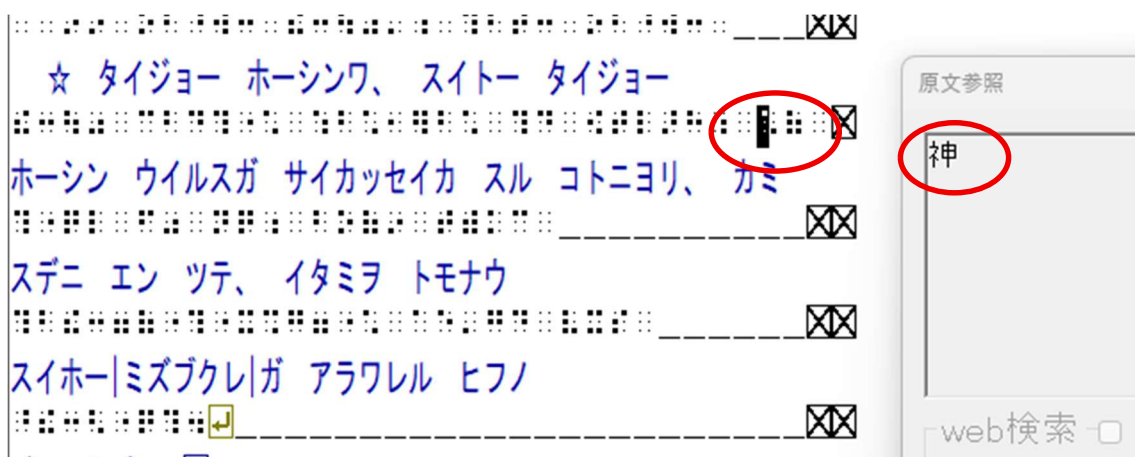
⑰ 点字の画面と原文参照のテキスト画面は、マウスで移動できます。

点字データを修正したいときには、点字の画面にカーソルを合わせ、テキストを修正したいときには、原文参照画面のテキストの部分にカーソルを合わせてください。

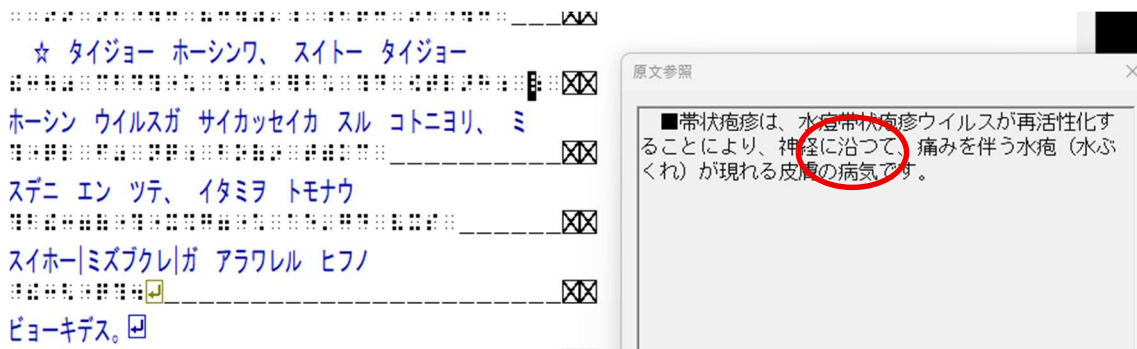
※点字の画面を見ながら作業を進めます。**テキストデータの修正が必要な時だけ、原文参照画面に入れば OK です。**

【Point】

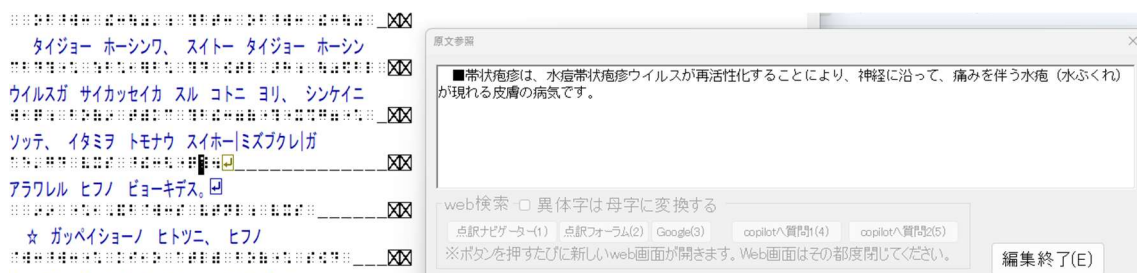
以下の画面は、点字が変です。が、テキストに「神」しかなくて、よくわかりません。そういうときには点字データをちょっと修正してみてください。



「カ」と一文字削除してみました。以下のように原文が段落単位で表示されます。
「沿って」が「沿つて」となっていたので、点字がおかしくなっていたことがわかります。



点字データを修正して、テキストデータも修正します。
(修正手順は ⑮ ⑯ 参照)



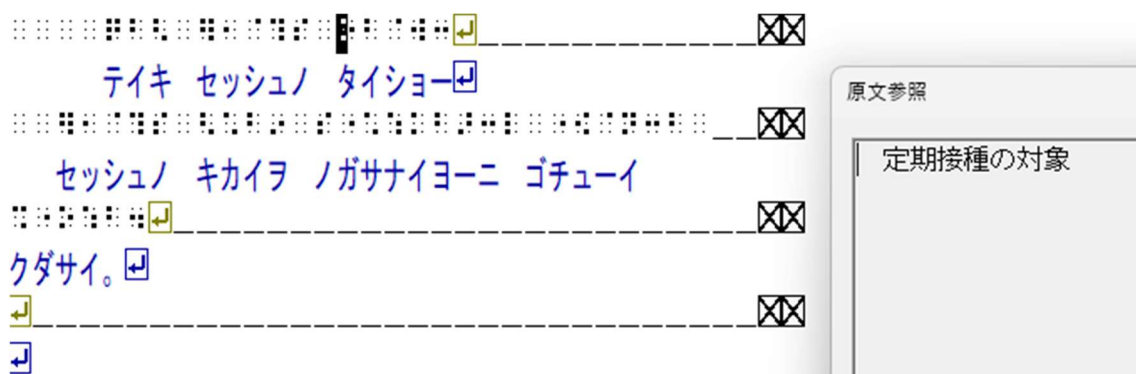
※原文を編集中的ときはテキストデータの編集はできません。「編集終了」として「原文編集」のボタンが見えているときに、点字データの修正ができます。

⑱ 脱文がありました！

原本の1行が抜けていました。

定期接種の対象

対象者は年度によって異なります。
接種の機会を逃さないようにご注意ください。



一文追記します。



点字データを追記したときには、原文参照画面には何も出てきません。追記した点字の箇所にカーソルを合わせた状態で原文参照の「原文編集」をクリックします。

原文参照の画面にテキストデータを以下のように追記します。



「編集終了」をクリック。

「原文の変更を確定しますか?」と出るので「はい」をクリック

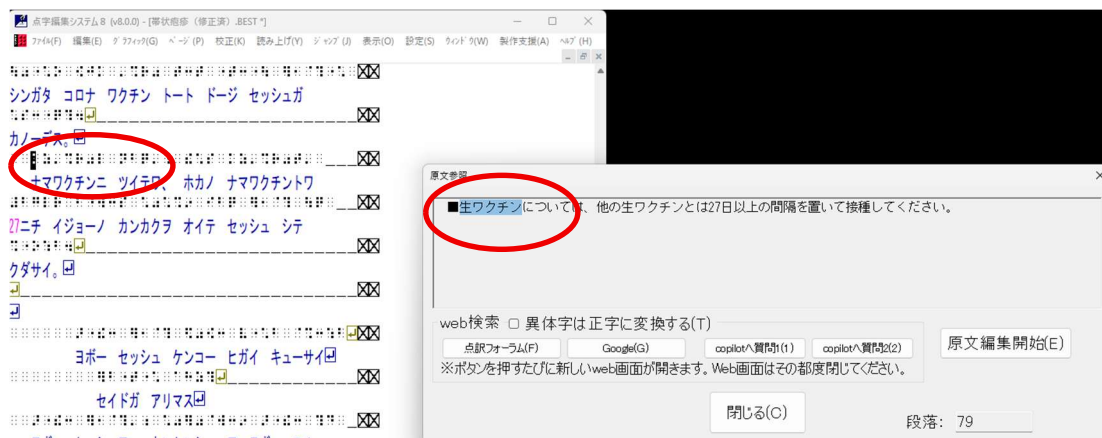


これで、点字データとテキストデータは連携された状態になっています。

- ①⑨ 移動させたいというときも、挿入と同じように、点字とテキストの両方を移動させることで、連携させることができます。
- が、切り取り、貼り付けによっては、テキストの連携がずれてくる場合があります。

② 原文参照の便利な機能

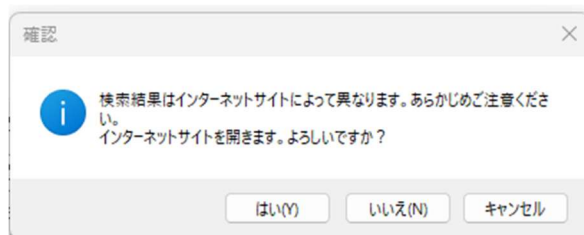
②-1 点訳フォーラムを利用する



「生ワクチン」の切れ続きを確認したい

→ 「生ワクチン」をマークして、「点訳フォーラム」をクリックする。

以下の画面になりますが、「はい」で進みます。 ※この画面はその都度開きます。



以下のように、点訳フォーラムの検索結果画面が開く。

点字表記の語例

hoi

☐ 一般 ☐ 医学用語 ☒ すべて

最終更新日：2025/06/01

部分一致 AND検索 ▼ 生ワクチン 検索する

入力のはひらがな、カタカナ、漢字・数字・アルファベットいずれでも検索できます

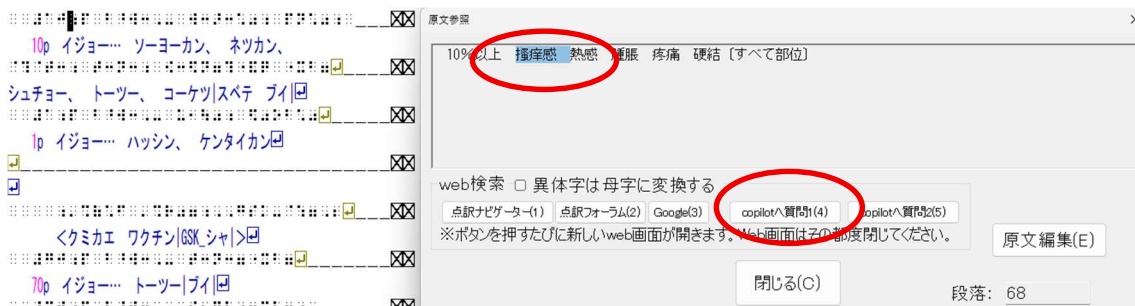
1件

読み	漢字仮名交じり表記	点字表記	注記
なまワクチン	生ワクチン	ナマワクチン	

※次に検索すると新たなウィンドウが開くので、確認したら、**その都度、画面は閉じるように！**

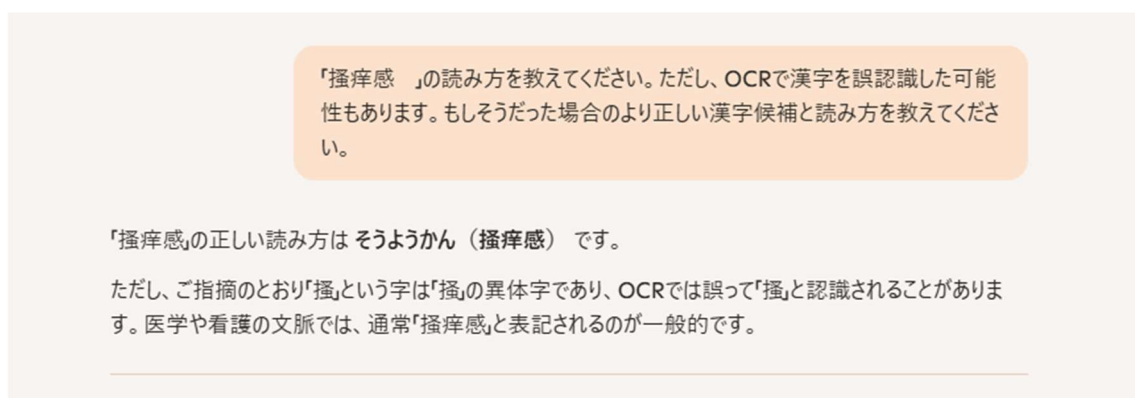
⑩-2 読みを調べたい

「搔痒感」の読みを調べたい



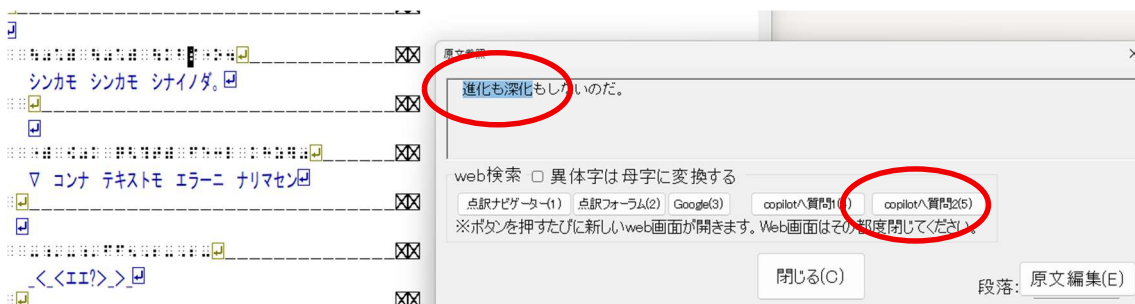
原文参照画面で 搔痒感 をマークして「copilot へ質問1」をクリック
以下のように読みの画面が出てくる。

※copilot(コパイロット)とは、Microsoft 社が提供する生成 AI サービス。Web 上の複数のソースから情報を抽出することで、質問に対し回答する仕組みです。しかし、間違った回答や不適切な表現を用いる可能性がある点に注意が必要です



※必ずしも正解とは限らないので、再度、国語辞書等で確認を！

⑩-3 同音異義語のヒントが欲しい



原文参照画面で 掻痒感 をマークして「copilot へ質問2」をクリック

「進化も深化」について1文字ずつ文字の詳細を教えてください。

面白いテーマですね！「進化も深化」という言葉は、音や意味においても似た言葉を組み合わせていて、深い洞察を含んだ表現です。それでは、1文字ずつ見ていきましょう👉

「進化」

- 進（しん）：
 - 意味：前へすすむ。前進する。
 - 含意：変化や向上を目指して動き続ける能動的な姿勢。
- 化（か）：
 - 意味：変わる。形や性質が変化する。
 - 含意：進む過程で形を変え、新たな段階へと適応・変容すること。

「深化」

- 深（しん）：
 - 意味：奥が深い。内容が充実している。

※「copilot へ質問1」「copilot へ質問2」は、あらかじめ質問文が決められています。

質問1は読みを、質問2は一文字ずつの説明を求めます。

調査のヒントとして使ってみてください。

そのほか、「Google」検索へジャンプする項目も準備されています。

※「異体字は正字に変換する」とは??

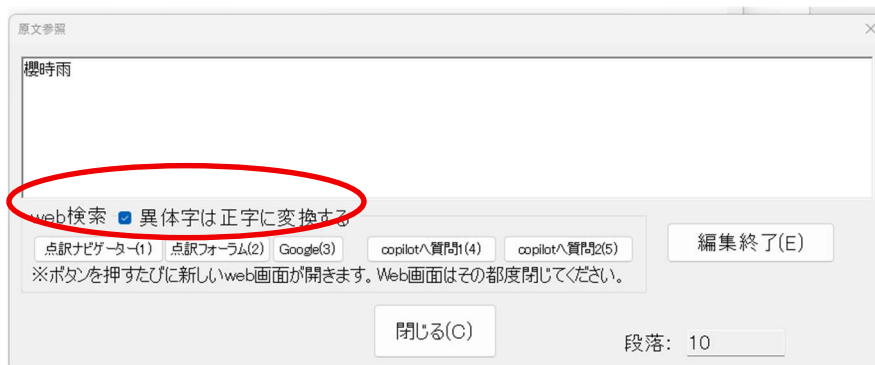
（例）「櫻」は 異体字 「桜」が正字

櫻時雨 という語句をマークして点訳フォーラムで検索してもヒットしません。

「異体字は正字に変換する」にチェックを入れて点訳フォーラムで検索すると

「桜時雨」がヒットします。「櫻」を正字の「桜」に変換して検索してくれます。

このチェックは入れておいた方がいいです！



【参考】点訳不能文字を UNICODE 表記に置き換える……とは？

(例)「涼血化瘀」

この語を「点訳ちゃん」で変換すると

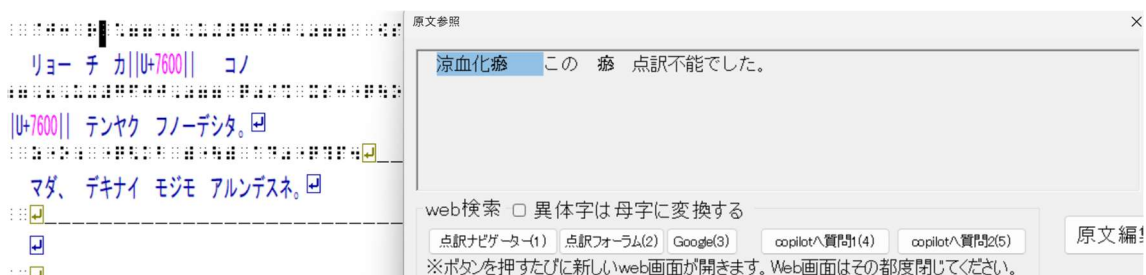
[illegible]

リヨ一 ち 力||U+7600||

となります。

UNICODE 表記に置き換えることで、**変換エラーで途中停止することがなくなる**、という仕様です。

以下のように原文参照画面で「涼血化瘀」をマークして copilot1 へ進むと…



以下のように読みを教えてください。

こちらは漢方や中医学の文脈で使われそうな語句ですね。

📖 現在の漢字：涼血化瘀

- 読み方：りょうけつかお
- 意味：
 - 涼血（りょうけつ）：血の熱を冷ます。熱証による出血や炎症などを抑える目的で使われる言葉です。
 - 化瘀（かお）：瘀血（おけつ、血の滞り）を解消する。血の流れを良くして、瘀血を取り除く治療法や考え方。

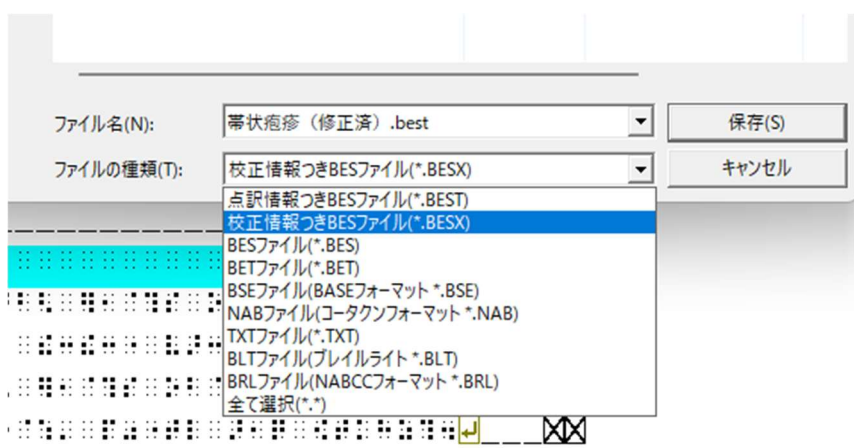
- ⑪ 全体の修正が終わったら BEST として保存します。
いつものとおりの「上書き保存」です。(F12)



- ⑫ BEST として保存が終わったら BESX として保存します。
メニューバーの「ファイル」→「名前を付けて保存」を選択



「ファイルの種類」から、上から 2 番目の「校正情報つき BES ファイル(*.BESX)」を選択



※ファイル名は BEST のファイル名がそのまま入力されています。

「保存」とすると、赤いアイコンのBESXファイルになります。

この先は、いつものとおり、文書分割・文書結合・目次作成などを行って、仕上げてください。

② テキストデータを取り出す

ここまでで、以下の2つのファイルができています。内容は同じです。



※BESXの方は、これから巻割(文書分割)・目次作成・文書結合等に進みます。

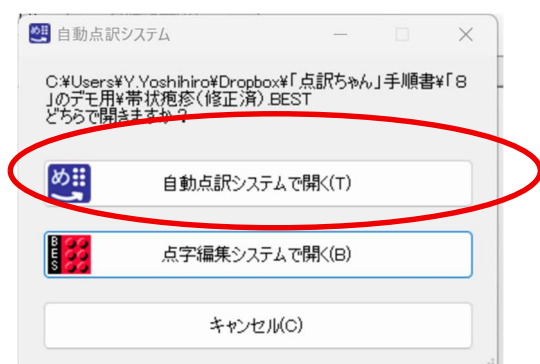
※BESTファイルから、修正したテキストデータを取り出します。

「点字編集システム8」からは取り出すことができません。

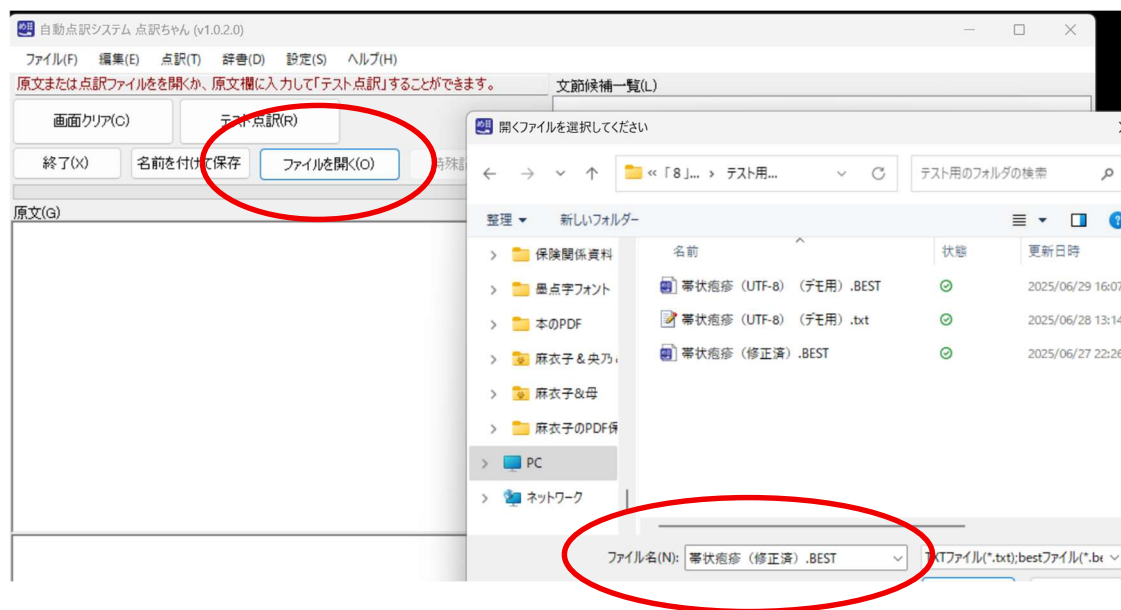
BESTファイルをダブルクリックして、以下の画面から「自動点訳システムで開く」を選択するか、「点訳ちゃん」を開いておいて、メニューから開いてください。

※BEST ファイルをダブルクリックしたときには以下の画面がでます。

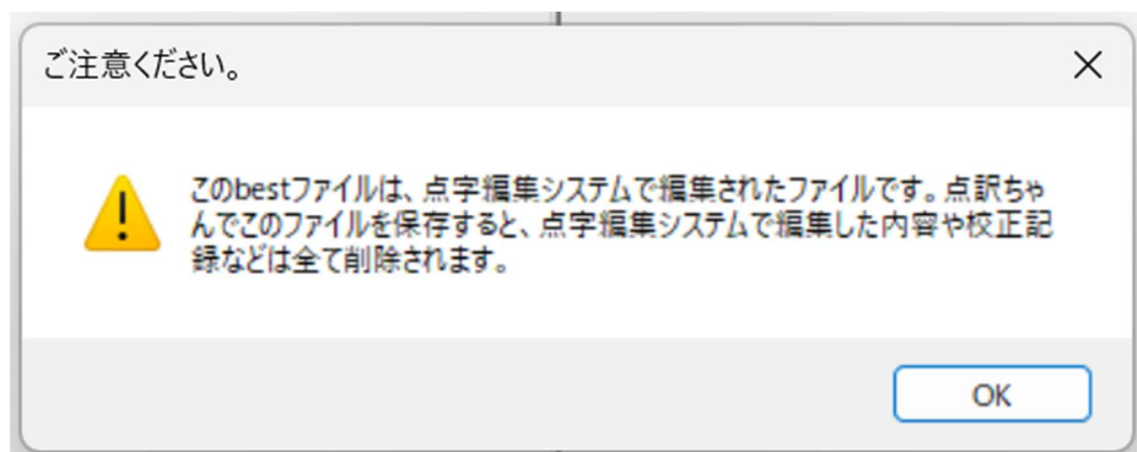
この画面は、BESTに「点字編集システム」または「点訳ちゃん」を関連付けしても必ずでてきます。(最後に選んだ方がデフォルトボタンになっているので、そのままエンターキーを押せば前回と同じアプリで開きます)



先に「点訳ちゃん」を立ち上げておいて、「点訳ちゃん」の「ファイルを開く」から、BEST ファイルを開く手順は次のとおりです。

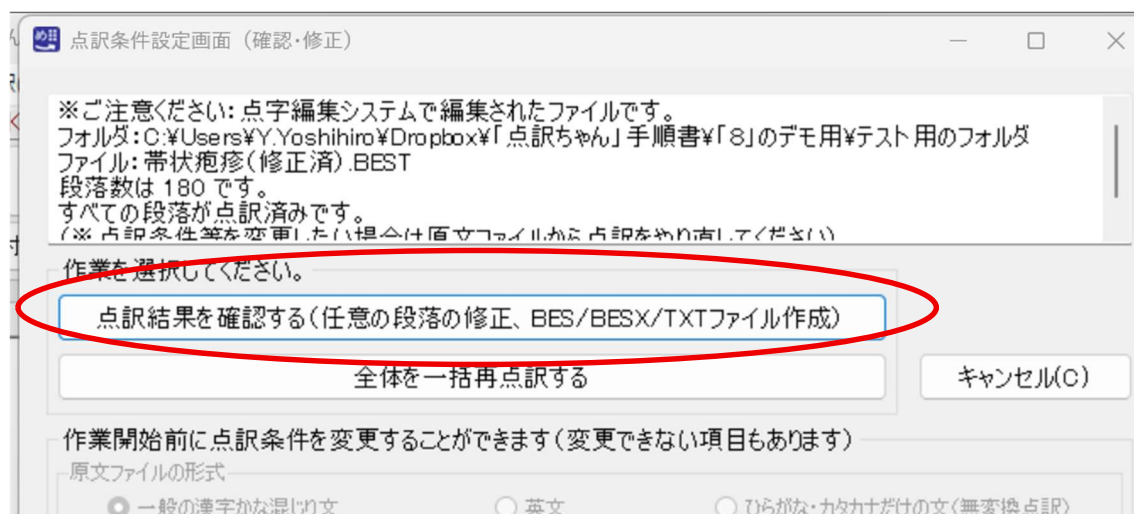


★どちらの方法で開いても、以下のメッセージが出ます。

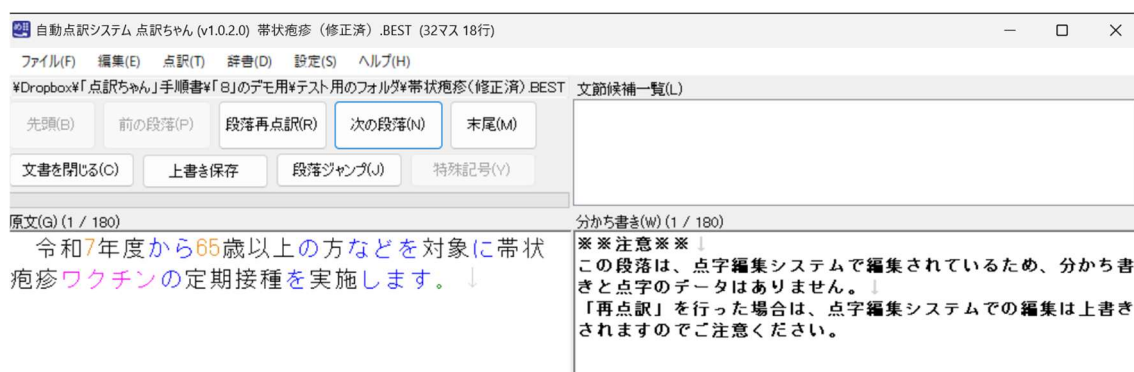


「点訳ちゃん」で BEST ファイルを開くと BESX の校正記録・下調べ記録が消えてしまいますが、先に、BESX ファイルとして保存しているの、問題ありません。

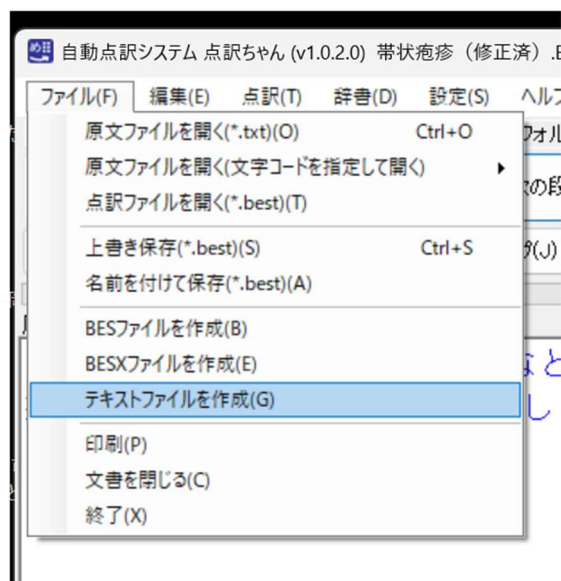
以下の画面から「点訳結果を確認する(任意の段落の修正、BES/BESX/TXT ファイル作成)」を選択します。



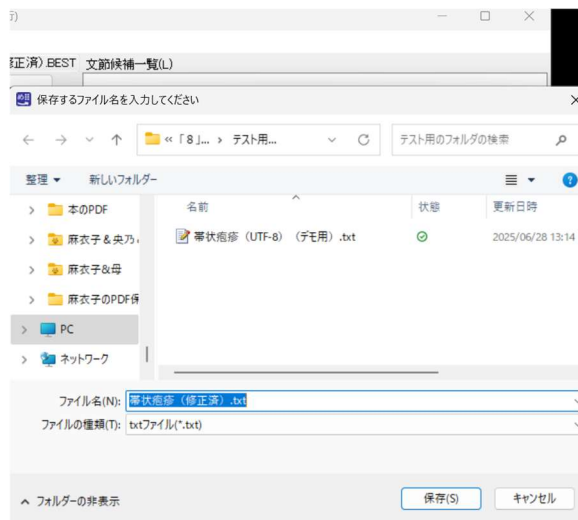
以下の画面になります。



「ファイル」 → 「テキストファイルを作成」を選択します。

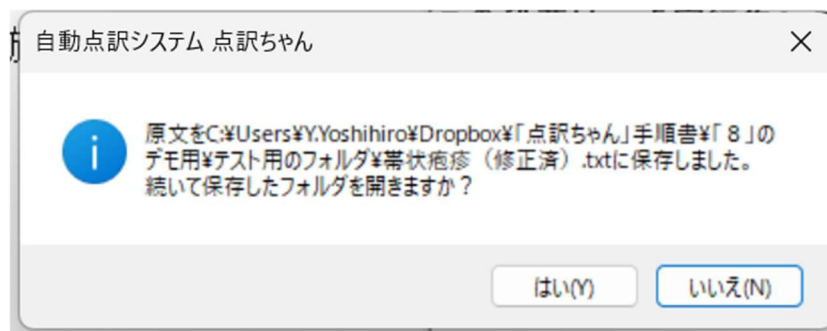


BEST ファイルがあったフォルダを同じフォルダに同じ名前でテキストデータが保存されます。



以下は、どちらでも OK です。

保存されたフォルダを開きたいときには「はい」を選んでください。



保存されたテキストデータは、BEST の修正中に、修正を加えたテキストデータです。

☐ ◎ワクチンの特徴↓

↓

☐ 生ワクチン（阪大《はんだい》微研《びけん》）↓

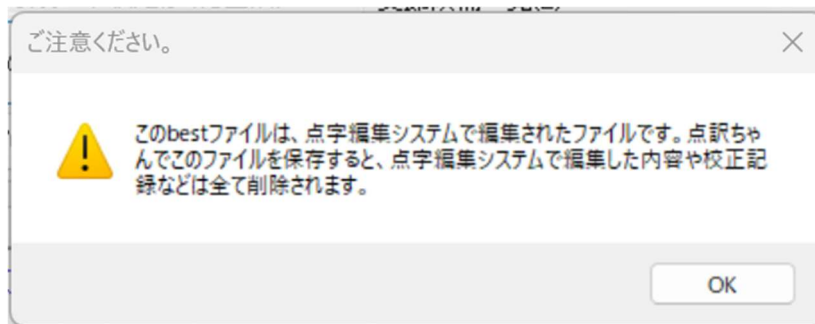
☐ 接種方法 ☐ 皮下に接種↓

↓

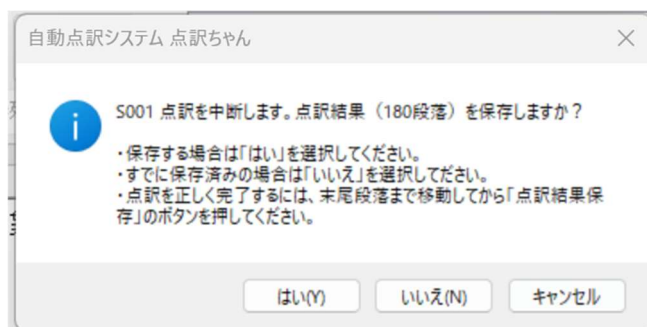
☐ 接種条件 ☐ 病気や治療によって、免疫の低下している方《かた》は接種できません↓

↓

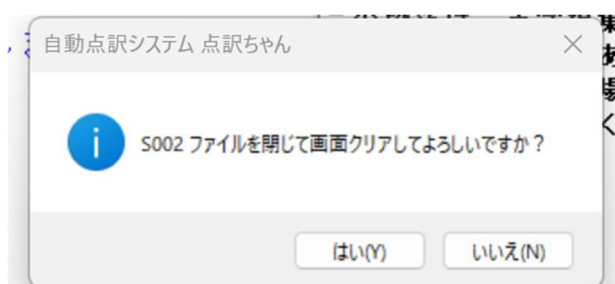
「点訳ちゃん」は、終了しようとする、再度、以下のメッセージがでます。



「OK」をクリックすると、以下のメッセージになります。



保存する必要はないので、「いいえ」を選択。



「画面クリア」も OK なので「はい」を選択。

これで、「点訳ちゃん」が閉じます。

★ここまでの作業で、全体を修正した点字データ(BESX)と、同時に修正したテキストデータができあがりました。

この先は、今までの流れのとおり、仕上げていってください。

【「点字編集システム8」がある 「点訳ちゃんは」ない、
という状態で、点字とテキストデータを連携させたい場合】

- ① **点訳さん** テキストデータ修正し、修正済のテキストデータをセンターへ送る
- ② **センター** 「点訳ちゃん」で点字変換し、点訳さんへ BEST ファイルを送る。
(テキストデータに修正があった場合は、テキストデータも送る)
- ③ **点訳さん** 「点字編集システム8」で点字とテキストデータを連携させながら両方を修正する。最後に BESX ファイルにしておく。
(作業手順はマニュアル参照)
- ④ **点訳さん** 修正したデータ(.BEST)をセンターへ送る。BESX ファイルは手元においておく。
- ⑤ **センター** 送られてきたデータ(.BEST)を「点訳ちゃん」で開き、修正されたテキストデータを取り出し、点訳さんに送る。
- ⑥ **点訳さん** (ここから先は、これまでと一緒にです) 点字データ(.BESX)とセンターから送られてきたテキストデータ両方をそれぞれ開いて、点字データを完成させ、必要に応じてテキストデータも追加修正する。

★点訳さんは ① ④ が追加作業となります。

【「点訳ちゃん」で変換するけれど、連携させずに(BEST ファイルは使わないという選択)、BESXファイルを作成したいときの手順】

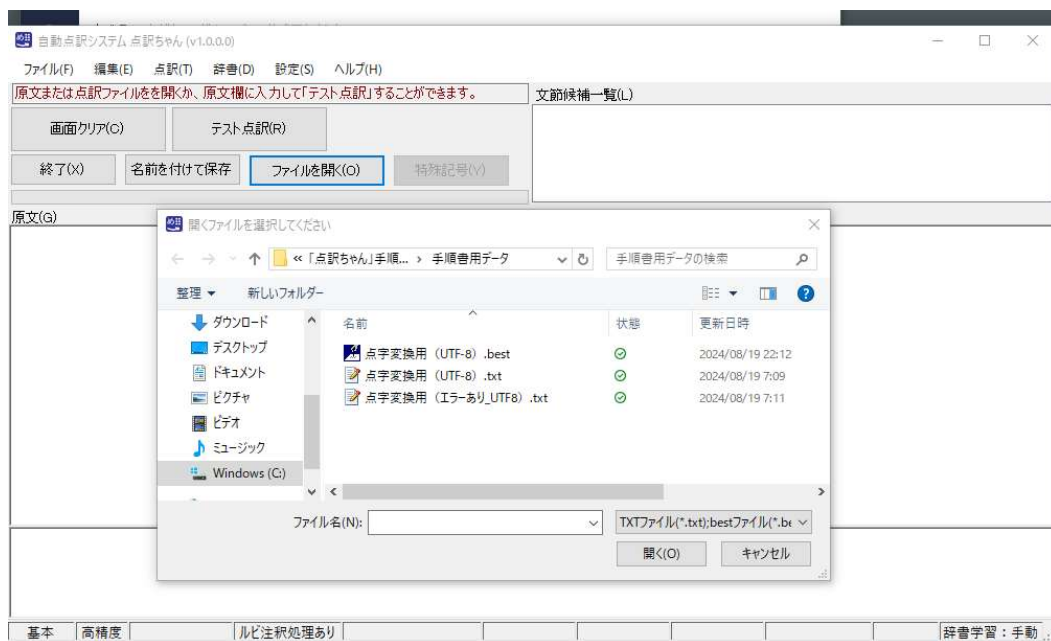
※以下の操作でも BEST ファイルは作られます。
使わない、という選択になります。

BESX ファイルにする手順です。

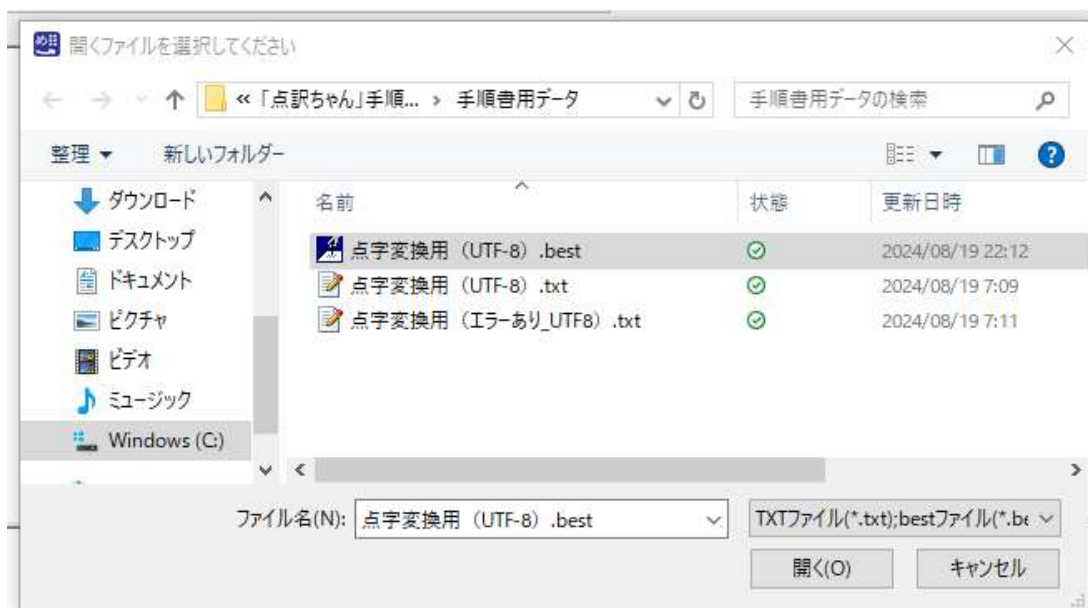
連携なし① 「点訳ちゃん」画面の「ファイルを開く」をクリック。



連携なし② テキストデータと BEST ファイルが確認できます。



連携なし③ BESX ファイルにしたい **BEST ファイル**を選択して、「開く」をクリック。

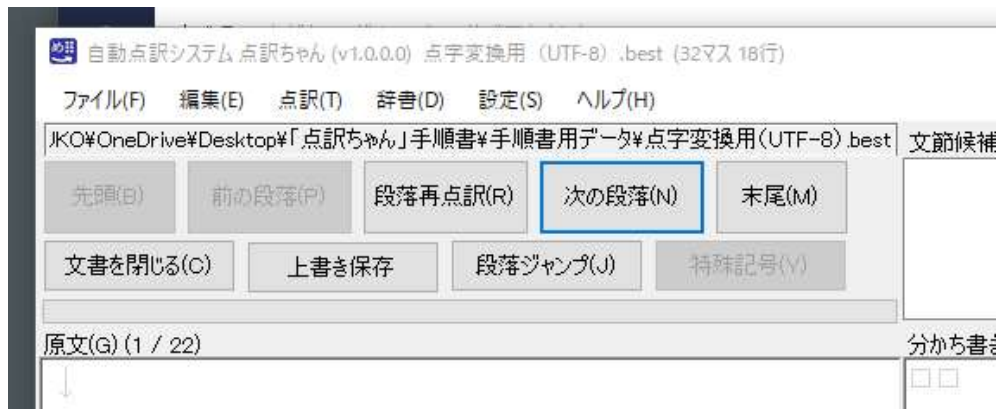


連携なし④ 以下の画面になります。



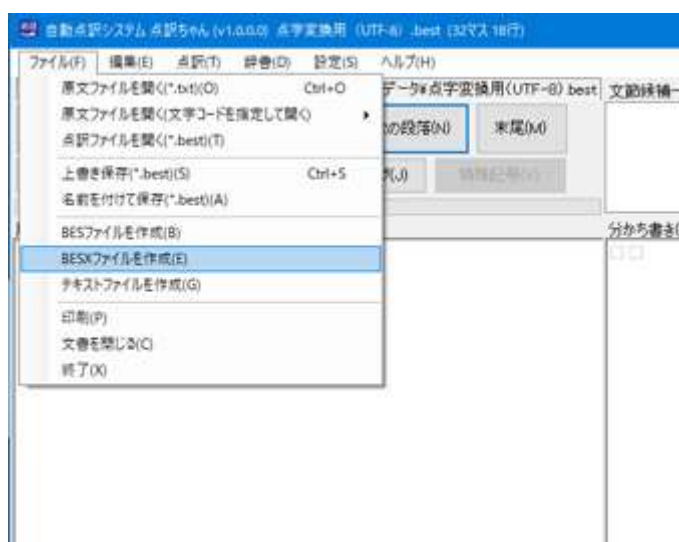
連携なし⑤ 「点訳結果を確認する(任意の段落の修正、BES/BESX/TXT ファイル作成)」をクリック。

画面には何も出てこない(または、最初の段落が少し表示される)状態ですが・・・



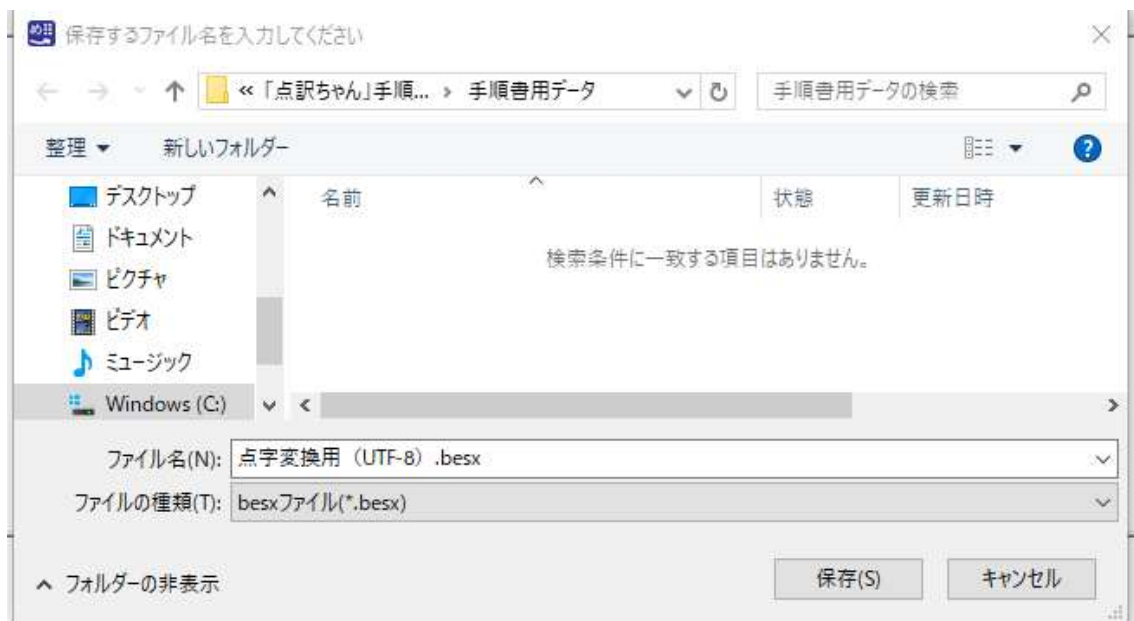
メニューの「ファイル」の中に「BES ファイルを作成」「BESX ファイルを作成」「TXT ファイルを作成」があります。

「BESX ファイルを作成」を選択します。



連携なし⑥ 保存するファイル名の入力画面になります。

テキストデータと同じファイル名がついています。また、テキストデータがあったフォルダと同じフォルダに保存されます。そのままよければ、「保存」をクリック。(ファイル名・保存先は変更できます)



連携なし⑦ 以下のメッセージがでます。



連携なし⑧ 「はい」を選択すると、BESX ファイルが保存されたフォルダが開きます。



右が BEST ファイル、真ん中が BESX ファイル、左がテキストファイルです。

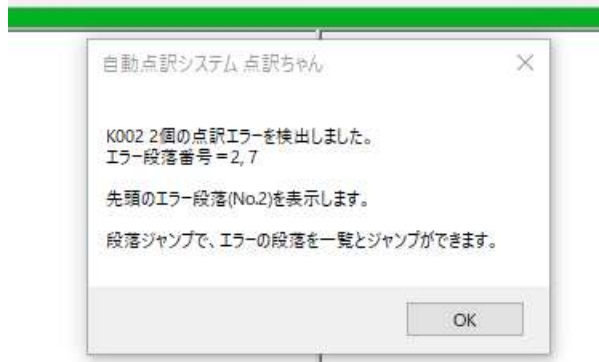
BEST ファイルは、「点字編集システム8」でのみ開くことができます。

【「点訳ちゃん」での変換中にエラーが出た場合】

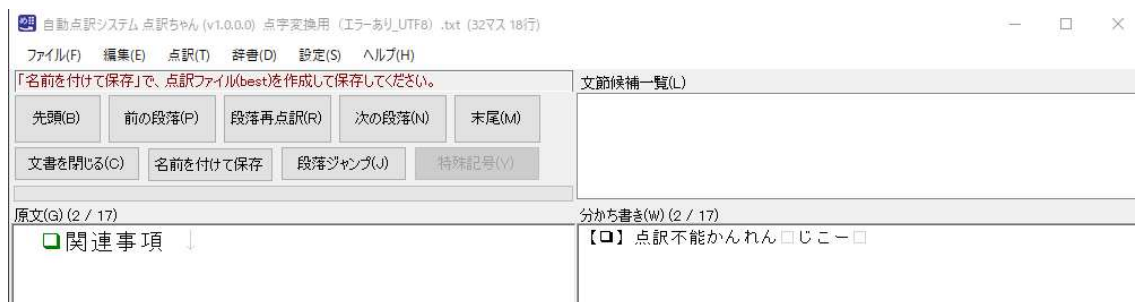
※最新版の「点訳ちゃん」では以下のようなケースでもエラーになることはありません。

もし、エラーが出た場合の手順として、以下を参照ください。

点字変換中にエラーがあると、以下のメッセージが表示されます。



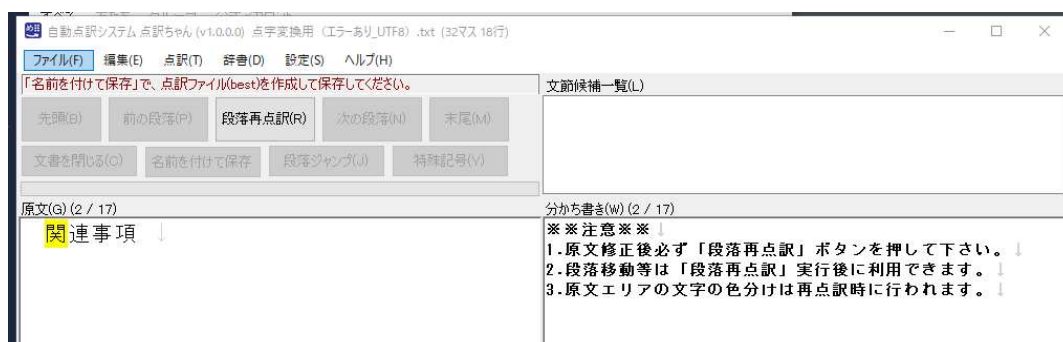
エラー対応① 「OK」をクリックするとエラーの箇所で止まります。



□ この記号は、点訳不能でした。

エラー対応② 左側「原文」のウィンドウを修正します。今回は、なくてもいい記号なので □ を削除します。

エラー対応③ 分ち書きのウィンドウに以下のメッセージが出ます。

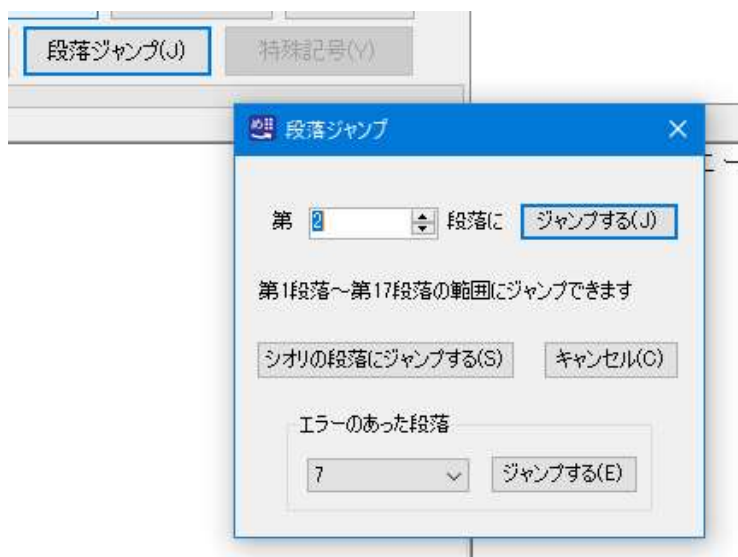


エラー対応④ 「段落再点訳」ボタンを押します。

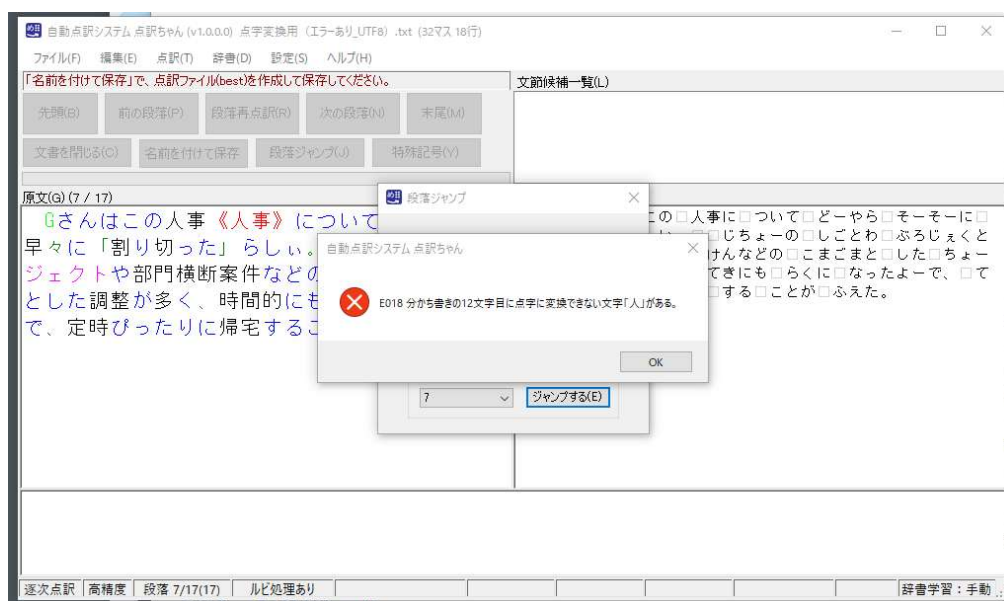


エラー対応⑤ 修正されたので、「段落ジャンプ」をクリック。次のエラーにジャンプできます。

以下の画面の「エラーのあった段落」に「ジャンプする」をクリックします。



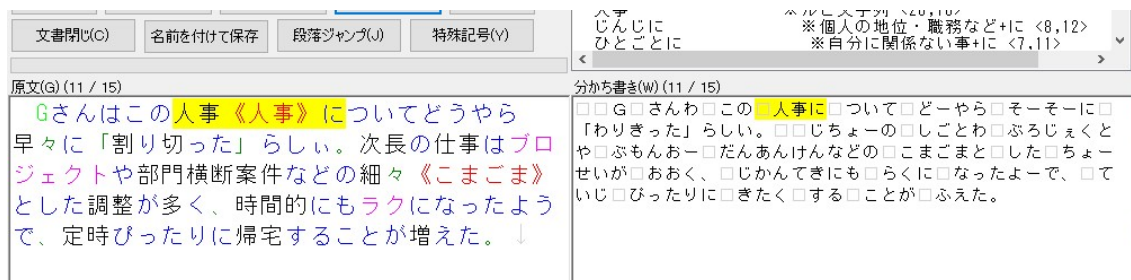
エラー対応⑥ 2つ目のエラー箇所にジャンプしました。



ルビの《》の中に《人事》と漢字をいれてしまったようです。

「OK」をクリックします。

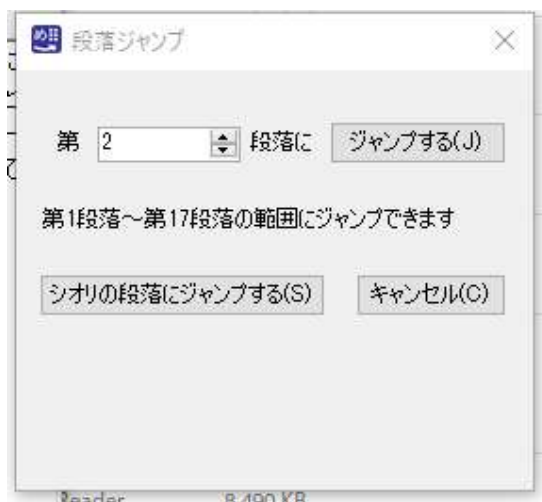
エラー対応⑦ 左側の「原文」の中を修正します。(人事《じんじ》とします)



エラー対応⑧ 「段落再点訳」ボタンを繰り返します。

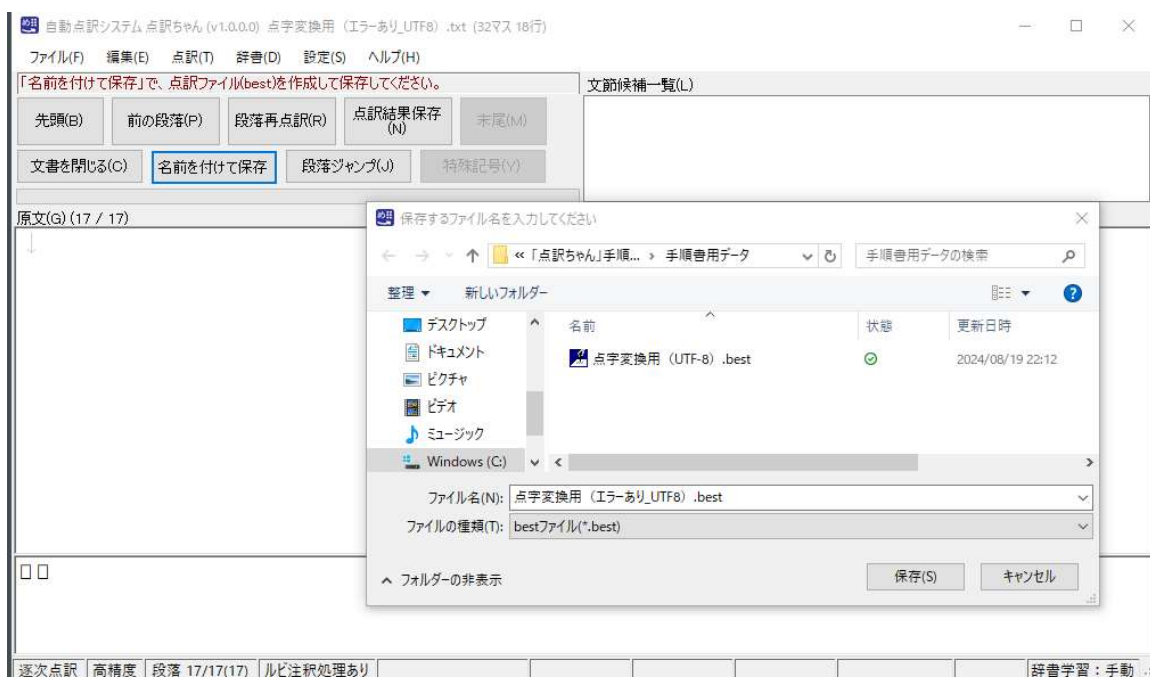
エラーがなくなるまで、あとは繰り返しです。

エラー対応⑨ エラーがなくなると「段落ジャンプ」の「エラーのあった段落」の表示がなくなっています。点字変換終了です。

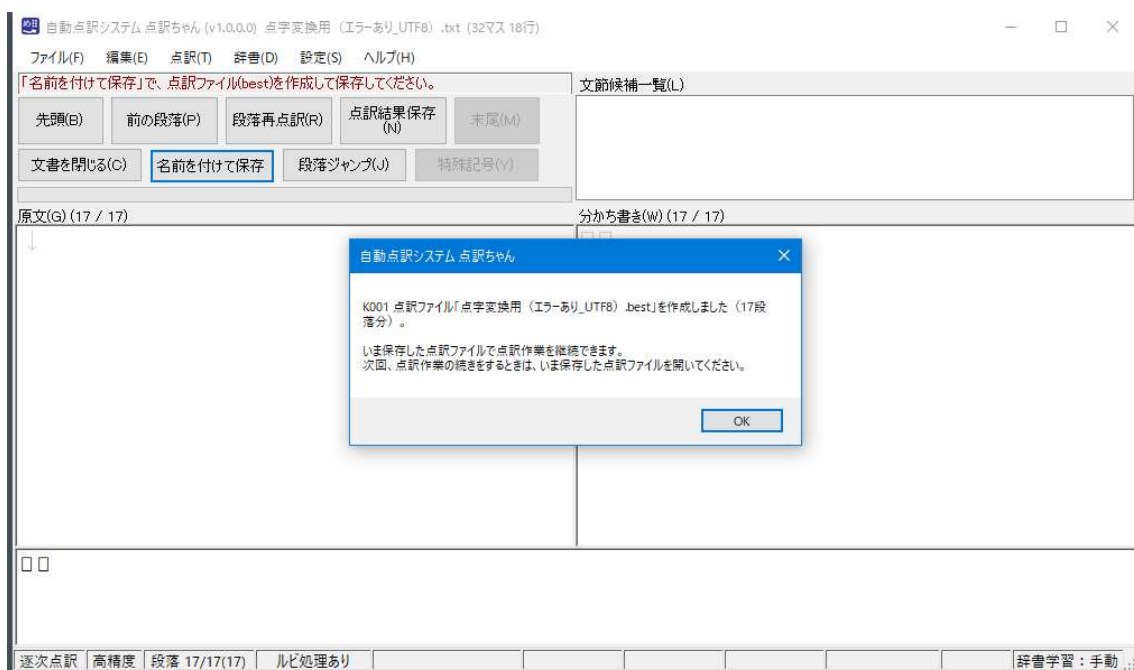


エラー対応⑩ 右上の×で「段落ジャンプ」の画面を消します。

エラー対応⑪ 「名前を付けて保存」を選択

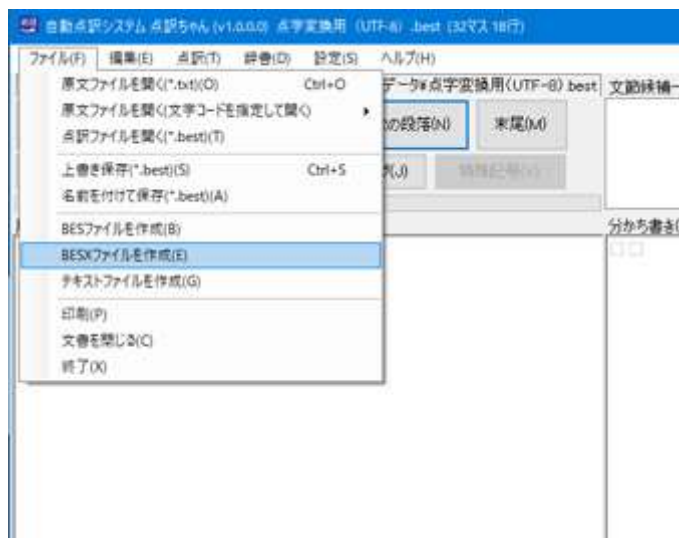


エラー対応⑫ 保存すると以下の画面になります。



メニューの「ファイル」の中に「BES ファイルを作成」「BESX ファイルを作成」「TXT ファイルを作成」があります。

「BESX ファイルを作成」を選択します。

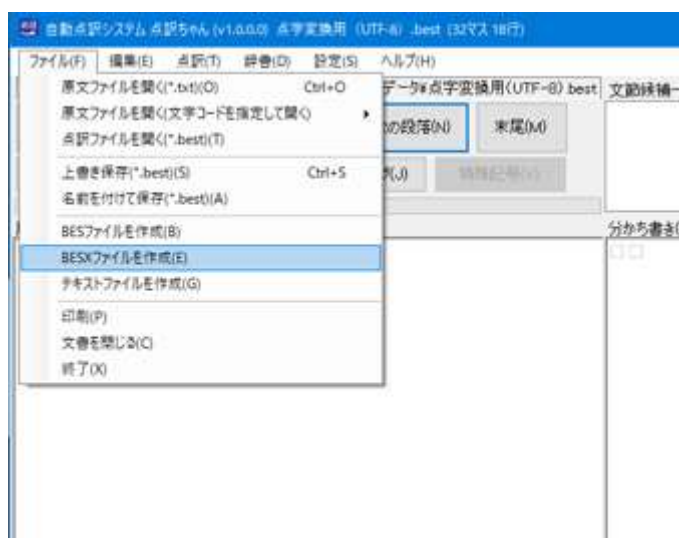


この先の作業は、24 ページの 連携なし⑤ からと同じです。

★テキストファイルを保存する。

エラーがあった場合は、テキストデータを修正しています。
修正されたテキストデータを取り出す必要があります。

「ファイル」→「テキストファイルを作成」を選びます



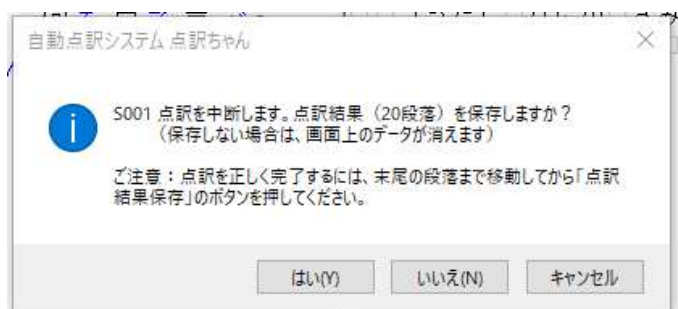
変換中に修正したテキストデータが保存されます。

ファイル名は変換までのファイル名がつけられていますので、必要に応じて修正後であることがわかるように変更してください。最初のテキストデータと同じフォルダに保存されます。

【点訳ちゃんの終了】

変換作業が終わり、BESX ファイル、テキストファイルの保存もできました。

このまま「文書を閉じる」(またはメニューから「終了」)とすると

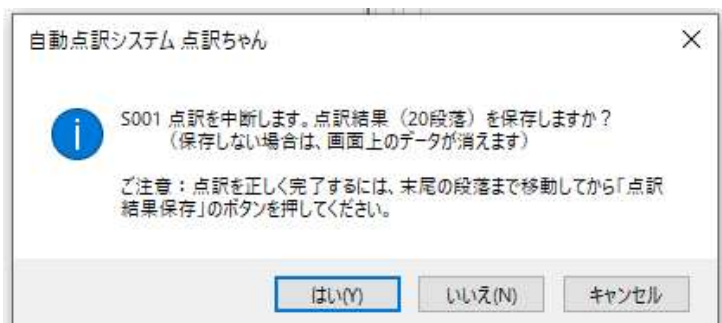


とメッセージがでます。

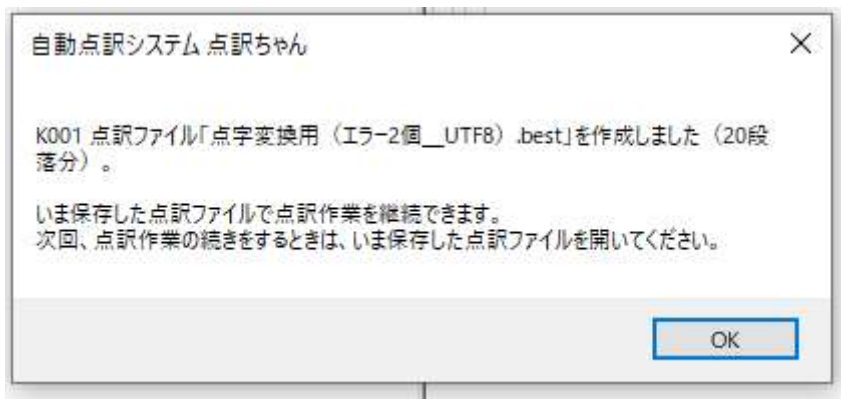
「末尾」をクリックして末尾に移動してから「文書を閉じる」をクリックします。



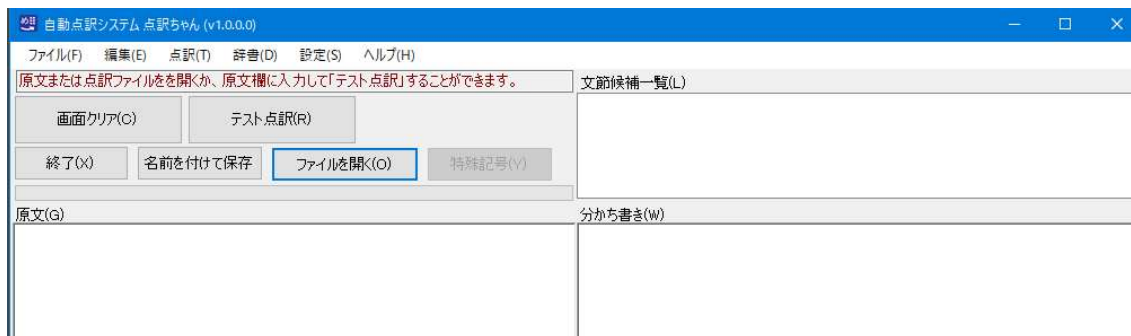
また同じメッセージがでますが、末尾に移動しているので、そのまま「はい」



以下のメッセージがでます。「OK」をクリック



これで終了です。最初の画面に戻ります。



その他のアプリのように画面右上の ×印、または メニューの「ファイル」→「終了」で画面を閉じます。

【「点字編集システム8」新機能と修正点】

以下の修正および新機能については、「点字編集システム8」から反映されます。

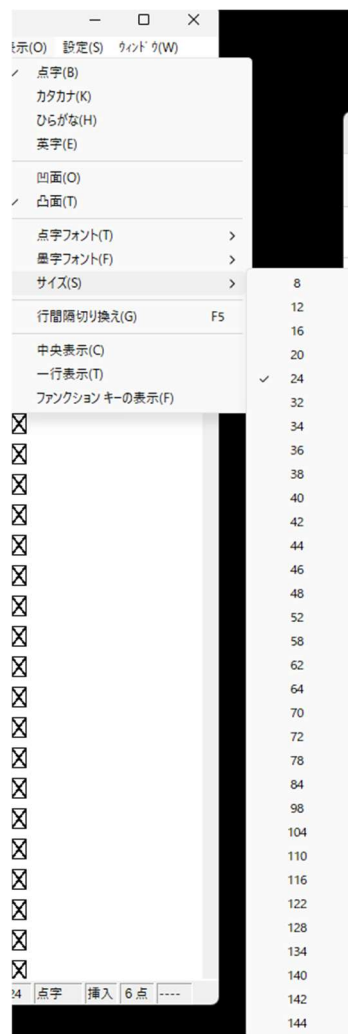
「点字編集システム7」では、反映されていません。

- 日本語および英語 UEB の墨訳関連が修正されました。。
- 一部のパターンで正しく置換できない問題が修正されました。
- 一部読み上げの問題が修正されました。
- 点字フォントを細かく設定できるようになりました。



👉 点字編集システム「8」

点字編集システム「7」 👉



●ステータス表示の大きさを小中大で変更できるようになりました。

画面下の部分です。

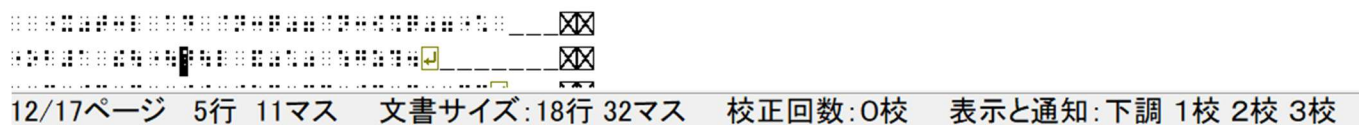
メニューバーの 表示 → ステータスバーのサイズとすると変更できます。



<小サイズ>



<中サイズ>



<大サイズ>



●拡張クリップボードの機能で、モードを切り替えなくても、形式を指定してコピー、貼り付けができるようになりました。

「7」では、最初に形式を設定しないといけなかったのですが、その都度指定できるようになりました。便利です！



<墨訳を指定すると>

コーローショー タイジョー ホーシン ワクチン ト ケンサク

<原文と指定すると>

厚労省 带状疱疹ワクチン と検索

<UNICODE と指定すると>

・・・・・ ・・・・ ・・・ ・・・・ ・・・・・ ・・・・・ ・・・・・

<UNICODE(空白を□)と指定すると>

・・・・・ ・・・・ □・・・ ・・・・ □・・・・・ □・・・・・ □・・・・・ □・・・・・ □・・・・・

<NABCC と指定すると>

[3J3@W3 OB^W3 !3¥0 '%R0 T \$0:~

※貼り付けは点字フォントを貼り付けるときに使います。

【詳しい使い方は以下を参照してください】

<https://ttools.co.jp/product/eyes/BES/manual/bes/3shoh.htm>

点字編集システムの編集画面を選択してクリップボードにコピーした内容を NABCC として、メモ帳など他のアプリケーションへコピーできます。

(※)NABCC(North American Braille Computer Code)(北米点字コード)とは、点字を ASCII 文字コードで表現した点字コードです。

NABCC に設定している場合は、メモ帳など他のアプリケーションから NABCC をコピーして点字編集システムへ点字として貼り付けることができます。

点字編集システムの編集画面を選択してクリップボードにコピーした部分を Unicode 点字パターンとして、メモ帳など他のアプリケーションへ貼り付けることができます。

メモ帳など他のアプリケーションに表示された Unicode 点字パターンを選択してクリップボードにコピーした部分を、点字編集システムへ貼り付けることができます。

※ご注意

Unicode 点字パターン(フォント)に対応していないパソコン環境では文字化けの原因となります。

Unicode に対応していない電子メールソフトでは、正しく送信されず文字化けの原因となります。

【「お点ちゃん」と「点訳ちゃん」の違い】

いろいろありますが、主なものを・・

- 環境依存文字もそのまま変換できます。
- 小文字、連続する小文字もそのまま変換できます。
- 変換中に他の作業をしても大丈夫です。
- 「日本」は「にほん」、「私」は「わたし」と変換します。
- BESX で保存できます。
- エラーの箇所は「段落ジャンプ」で確認していきます。
- 修正したテキストデータは、メニューから保存します。

- 真っ暗《まっくら》なトンネルの中
→ マックラナ トンネルノ ナカ
のように間に促音符がはいってもひとつの塊としてルビつけされます。

- 5月《がつ》となります。
《 》の中のルビは数字を含みません。

【お点ちゃんの差分辞書の更新】

準備:

- ①お点ちゃんのメニューの中の「ファイル」の中の「差分辞書の作成」差分辞書を作成します。
- ②お点ちゃんがインストールされているフォルダの中に「差分辞書.txt」が作成されていることを確認します。
- ③作成した「差分辞書.txt」をデスクトップ等にコピーします。

差分辞書登録

1. メニューの中の「設定」の中の「環境設定」で設定画面を開きます。
2. 辞書と専門用語のタブを開きます。
3. 「お点ちゃんの差分辞書を登録」ボタンを選択します。
4. 上記の準備で作成した「差分辞書.txt」ファイルを選択します。
5. 「開く」ボタンを選択します。
6. 処理が終わるのを待ちます。メッセージが表示された終わりです。

【「点字編集システム 7」を使い続けるという選択の場合】

(1) 点字編集システム7を使っています。

「点字編集システム8」の発売以降に、パソコンが壊れた場合、次のパソコンで引き続き「7」を使うことができますか？

また、買い替えの場合、前のパソコンで「7」のライセンス解除して、次のパソコンに同じ「7」をインストールできますか？

<回答>

ダウンロード版の場合は、インストールプログラムを持っていればできます。

なお、1年間はダウンロードファイルは提供されますので、その間にダウンロードして保管しておけば大丈夫です。(情報センターでも最終版「点字編集システム7」のインストールプログラムを保管しておきます)

ライセンス番号の登録や解除については原則 1 年です。

パッケージ版(USB キー認証)については、別のパソコンにインストールして、利用できます。USB キー復旧ツールの提供については、原則1年です。

(2) 「8」を使ってみたけれど、やっぱり「7」がよかった、となったとき、「7」に戻れますか？

はい、8をアンインストールした後に、7をインストールすれば、引き続き7を使うことができます。

.....

編集 2025 年 7 月9日